

ドイツ観光事情

——ドイツを旅する外国人はどこから来て、どこへ行ったか——

Die Entwicklung des internationalen Tourismus in Deutschland
unter besonderer Berücksichtigung für die internationalen Übernachtungen

山田 徹雄

Tetsuo YAMADA

要 旨

ドイツにおける外国人旅行者の動向について時系列および空間的な分析を加えた。その結果、(1) 1993年以降、旧東ドイツ地域における宿泊者が急増したこと、(2) 州別にみるとバイエルンにおける宿泊者が最大であること、(3) 近隣諸国からの旅行者は、その国からアクセスの容易なドイツの観光地を訪れていることが、明らかとなった。

はじめに

本稿では、外国人観光客がいずれの地域からやって来て、ドイツのどの地域に宿泊しているかをドイツ政府観光局 (deutsche Zentrale für Tourismus e.V.、以下 DZT と略記) が刊行する年次報告書 (Jahresbericht 2007、以下 Jb 2007 と略記) を分析することによって明らかにするとともに、ドイツ政府観光局のマーケティング戦略自体をも考察する。ⁱ

ドイツ政府観光局は、すでに 60 年来、連邦政府の委託を受けて観光国ドイツのために、外国において広告活動を行ってきた。ⁱⁱ

ドイツ政府観光局のマーケティング目標は、

- (1) 世界中に旅行地ドイツ (das Reiseland Deutschland) のイメージを広めること (Imageförderung für das Reiseland Deutschland weltweit)
 - (2) 外国からドイツへの宿泊を増加させること (Steigerung der Übernachtungen aus dem Ausland nach Deutschland)
- である。ⁱⁱⁱ

同局は、年間テーマおよび、広報の中心テーマを〔表 1〕のように定めている。

〔表1〕ドイツ観光局年間テーマ

年度	年度テーマ	広報・マーケティングテーマ
2008	城、公園、庭園 - ロマンチック・ドイツ	都市の祭り(村祭りからクリスマス・マーケットまで) ドイツ料理 ミュンヘン850年祭
2009	アクティヴ・ウアラウプ・ドイツ、ライフスタイル・ウォーキング・サイクリング	ベルリンの壁崩壊20年 ヴァイマルにおけるパウハウス創立90年周年 ワルスの戦い2000年 ヘンデル没後250周年
2010	ヨーロッパ文化首都ルール2010年 ドイツ文化都市	マイセン磁器工房創立300年 第41回オーバーアマルガウ受難劇 ミュンヘン・オクトーバーフェスト200周年 ザクセン・アンハルト国際建築展覧会 ドイツ鉄道175周年
2011	ドイツにおける健康のための休暇とウェルネス	
2012	ビジネス旅行目的地ドイツ	

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.22, p.32 et DTZ, Marketing und Vertrieb für das Reiseland Deutschland, 2007

ドイツ政府観光局は、外国市場におけるマーケティングおよび営業活動に関して、世界を6地域に分類し、それぞれの地域には拠点となる支局(Auslandsvertretungen)とこれを補う営業代理店(Vertriebsagenturen)を設置している。^{iv}

支局の設置されている国からドイツへの旅行者は、当然のことながら毎年、多数を占めている。

1. ドイツ政府観光局の空間的マーケティング・セグメンテーション

ドイツ政府観光局は、外国からドイツへの観光促進のために、ドイツの観光地のイメージアップを行い、連邦経済労働省からの委託で観光マーケティングを行っている。外国からの観光客誘致にあたって、次のような6つの地域区分を行い、それぞれの地域にマネジメント拠点である支局を設けている。(以下〔表2〕参照)

西北ヨーロッパ地域においては、イギリス、オランダ、ベルギーに観光客誘致の重点が置かれ、ブリュッセル、アムステルダム、ロンドンに支局が置かれている。

北欧、ロシア、ポーランドをマーケティング対象とする東北ヨーロッパの拠点はコペンハーゲンであり、これを補充する機能が営業代理店の形態でヘルシンキ、ストックホルム、オスロ、モスクワに与えられる。

西南ヨーロッパ地域マネジメントの対象とするフランス、スイス、イタリア、スペインには、パリ、チューリッヒ、ミラノ、マドリッドに支局が設置されている。

チェコ、ハンガリー、スロベニアを対象とする東南ヨーロッパ地域マネジメントの拠点はウィ

ーンに、営業代理店がプラハ、ブダペスト、リュブリャナに置かれ、広報・営業対象国としてスロバキア、ギリシャ、トルコをもカバーしている。

アメリカ／イスラエル地域マネジメントの支局はニューヨークであり、南北アメリカ大陸に加えて、イスラエルをも誘致対象に加える。

東京に支局が置かれているアジア／オーストラリア地域マネジメントは、日本、中国、香港、インド、オーストラリアがマネジメント対象地域であるが、広報・営業対象国として韓国、ニュージーランド、オマーン、アラブ首長国連邦、サウジアラビア、南アフリカが加わり、営業代理店が北京、香港、ニューデリー、シドニー、ドバイに置かれている。

支局の置かれている地域には偏りがあり、西北ヨーロッパおよび西南ヨーロッパにマーケティングの重点が置かれていることは明白である。

〔表2〕ドイツ政府観光局による空間的マーケット・セグメンテーション

(1) 西北ヨーロッパ地域マネジメント

支局	ブリュッセル、アムステルダム、ロンドン
西北地域マネジメント対象国	イギリス、オランダ、ベルギー
広報・営業対象国	ルクセンブルク、アイルランド

(2) 東北ヨーロッパ地域マネジメント

支局	コペンハーゲン
営業代理店	ヘルシンキ、ストックホルム、オスロ、モスクワ
東北ヨーロッパ地域マネジメント対象国	ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、フィンランド、ロシア、ポーランド

(3) 西南ヨーロッパ地域マネジメント

支局	パリ、チューリッヒ、ミラノ、マドリッド
西南ヨーロッパ地域マネジメント対象国	フランス、スイス、イタリア、スペイン
広報・営業対象国	ポルトガル

(4) 東南ヨーロッパ地域マネジメント

支局	ウィーン
営業代理店	プラハ、ブダペスト、リュブリャナ
東南ヨーロッパ地域マネジメント対象国	チェコ、ハンガリー、スロベニア
広報・営業対象国	スロバキア、ギリシャ、トルコ

(5) アメリカ／イスラエル地域マネジメント

支局	ニューヨーク
営業代理店	トロント、シカゴ、ロスアンゼルス、サンパウロ、テル・アヴィヴ
アメリカ／イスラエル地域マネジメント対象国	アメリカ合衆国、カナダ、ブラジル
広報・営業対象国	メキシコ、ガテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラガ、コスタリカ、パナマ、ベネゼラ、コロンビア、エクアドル、ペルー、ボリビア、パラグアイ、チリ、ペルー、アルゼンチン、ウルガイ

(6) アジア／オーストラリア地域マネジメント

支局	東京
営業代理店	北京、香港、ニューデリー、シドニー、ドバイ
アジア／オーストラリア地域マネジメント対象国	日本、中国、香港、インド、オーストラリア
広報・営業対象国	韓国、ニュージーランド、オマーン、アラブ首長国連邦、サウジアラビア、南アフリカ

(典拠) Deutsche Zentrale für Tourismus e.V., Jahresbericht 2007

2. 外国人観光客の動向

以下、上記の空間的マーケティング・セグメンテーションを基に、外国人観光客の動向（2007年）を明らかにする。

2-1 西北ヨーロッパ地域からの旅行者

オランダ、イギリス、ルクセンブルクからの旅行者による年間宿泊は、1,600万件余りにのぼり、これは外国人旅行者全体のほぼ30%に相当する。特に、近接したオランダからの旅行者による宿泊は群を抜いている。([表3-1])

[表3-1] 西北ヨーロッパ地域からの旅行者の年間宿泊数

旅行者の居住国・地域	宿泊件数
オランダ	8,996,531
イギリス	4,412,579
ベルギー	2,421,613
ルクセンブルク	435,396
計	16,266,119

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.54

宿泊地域では、オランダ居住者はノルトライン・ヴェストファーレン、ラインラント・プファルツが多く、イギリス居住者にはノルトライン・ヴェストファーレン、バイエルンが選好され、ベルギー居住者にはラインラント・プファルツ、ルクセンブルク居住者にはバーデン・ヴェルテンベルクが好まれている。全般的に居住地域に近い地点が選好されているといえよう。ただし、イギリス居住者の宿泊先の上位にバイエルン、ベルリンがあるのは、航空機のネットワークの問題があるかもしれない。

〔表3-2〕 西北ヨーロッパ地域からの旅行者の宿泊地域

旅行者の居住国・地域	順位	ドイツの州	比率(%)
オランダ	1	ノルトライン・ヴェストファーレン	21.8
	2	ラインラント・プファルツ	21.5
	3	バイエルン	16.6
イギリス	1	ノルトライン・ヴェストファーレン	18.7
	2	バイエルン	18.3
	3	ベルリン	16.6
ベルギー	1	ラインラント・プファルツ	35.7
	2	ノルトライン・ヴェストファーレン	18.0
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	14.3
ルクセンブルク	1	バーデン・ヴュルテンベルク	35.1
	2	バイエルン	14.2
	3	ラインラント・プファルツ	17.1

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.54

2-2 東北ヨーロッパ地域からの旅行者

東北ヨーロッパからの宿泊者では、デンマークがもっとも多く、ついでスウェーデン、ポーランド、ロシアの順となっている。

〔表4-1〕 東北ヨーロッパ地域からの旅行者の年間宿泊数

旅行者の居住国・地域	宿泊件数
デンマーク	2,131,938
スウェーデン	1,500,265
ノルウェー	627,073
フィンランド	518,678
ポーランド	1,228,823
ロシア	1,095,723
バルト諸国	288,434
計	7,390,934

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.58

この地域から来る旅行者のうちで、デンマーク、スウェーデン、ノルウェーを起点とするものは、ベルリンおよび近接するシュレスヴィヒ・ホルシュタインを訪れる旅行者が上位にきている。これに対して、フィンランド、ポーランド、ロシアからの旅行者においては、バイエルン、ノルトライン・ヴェストファーレンを訪問するものの比率が高い。

〔表4-2〕 東北ヨーロッパ地域からの旅行者の宿泊地域

旅行者の居住国・地域	順位	ドイツの州	比率 (%)
デンマーク	1	ベルリン	18.0
	2	シュレスヴィヒ・ホルシュタイン	17.0
	3	バイエルン	12.4
スウェーデン	1	シュレスヴィヒ・ホルシュタイン	17.5
	2	ベルリン	14.4
	3	バイエルン	12.7
ノルウェー	1	ベルリン	21.6
	2	バイエルン	15.4
	3	シュレスヴィヒ・ホルシュタイン	10.3
フィンランド	1	バイエルン	18.9
	2	ノルトライン・ヴェストファーレン	15.5
	3	ベルリン	15.2
ポーランド	1	ノルトライン・ヴェストファーレン	19.1
	2	バイエルン	17.8
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	11.7
ロシア	1	バイエルン	23.8
	2	ノルトライン・ヴェストファーレン	16.5
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	12.5

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.58

2-3 西南ヨーロッパ地域からの旅行者

西南ヨーロッパ発の旅行者では、スイスが最大であり、これに次いでイタリア、フランスの順となっている。

〔表5-1〕 西南ヨーロッパ地域からの旅行者の年間宿泊数

旅行者の居住国・地域	宿泊件数
スイス	3,603,045
イタリア	3,036,460
フランス	2,351,218
スペイン	1,833,003
計	10,823,726

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.62

スイスからの旅行者は、バーデン・ヴュルテンベルク、バイエルンといった南ドイツに宿泊するものが圧倒的に多い。同様の傾向はフランスからの旅行者にも見られる。一方、航空機を利用

する旅行者の割合が多いと推察されるスペインからの訪問者は、ベルリン宿泊者の比率が最も多くなっている。

〔表5－2〕 西南ヨーロッパ地域からの旅行者の宿泊地域

旅行者の居住国・地域	順位	ドイツの州	比率 (%)
スイス	1	バーデン・ヴュルテンベルク	34.7
	2	バイエルン	25.2
	3	ベルリン	8.6
イタリア	1	バイエルン	35.3
	2	ベルリン	18.3
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	12.7
フランス	1	バーデン・ヴュルテンベルク	22.3
	2	バイエルン	20.8
	3	ノルトライン・ヴェストファーレン	14.7
スペイン	1	ベルリン	24.9
	2	バイエルン	19.8
	3	ノルトライン・ヴェストファーレン	15.0

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.62

2－4 東南ヨーロッパ地域からの旅行者

東南ヨーロッパ地域からの旅行者では、オーストリアからの旅行者が6割以上を占め、これに次いでチェコ、ハンガリーからの宿泊者が多い。

〔表6－1〕 東南ヨーロッパ地域からの旅行者の年間宿泊数

旅行者の居住国・地域	宿泊件数
オーストリア	2,386,205
チェコ	585,149
ハンガリー	463,331
スロヴァキア	189,656
スロヴェニア	129,341
計	3,753,682

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.66

オーストリア、チェコ、ハンガリー、スロバキア、スロベニア地域からの宿泊者はすべてバイエルンに宿泊する割合が最も多くなっている。

〔表6-2〕 東南ヨーロッパ地域からの旅行者の宿泊地域

旅行者の居住国・地域	順位	ドイツの州	比率 (%)
オーストリア	1	バイエルン	39.5
	2	バーデン・ヴュルテンベルク	14.4
	3	ノルトライン・ヴェストファーレン	10.1
チェコ	1	バイエルン	30.5
	2	ノルトライン・ヴェストファーレン	14.2
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	14.2
ハンガリー	1	バイエルン	33.7
	2	バーデン・ヴュルテンベルク	18.7
	3	ノルトライン・ヴェストファーレン	12.5
スロヴァキア	1	バイエルン	40.0
	2	ノルトライン・ヴェストファーレン	16.7
	3	ヘッセン	9.9
スロヴェニア	1	バイエルン	44.0
	2	ノルトライン・ヴェストファーレン	13.5
	3	ニーダーザクセン	10.8

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.66

2-5 アメリカ／イスラエル地域からの旅行者

アメリカ大陸からの旅行者は、合衆国を起点とするものが大多数を占めており、その他の地域からのドイツ旅行者の数は著しく少ない。

〔表7-1〕 アメリカ／イスラエル地域からの旅行者の年間宿泊数

旅行者の居住国・地域	宿泊件数
アメリカ合衆国	4,661,543
カナダ	531,179
中南米	854,632
アメリカ大陸計	6,047,354
イスラエル	369,871

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.70

アメリカ合衆国、カナダからの旅行者は、いずれもバイエルン宿泊者が最大であり、これに次いでヘッセンが多数を占めている。ヘッセンが2位を占めているのはフランクフルト・ライン・マイン空港を利用することと関係があるであろう。

〔表7-2〕アメリカ／イスラエル地域からの旅行者の宿泊地域

旅行者の居住国・地域	順位	ドイツの州	比率(%)
アメリカ合衆国	1	バイエルン	29.3
	2	ヘッセン	16.1
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	13.1
カナダ	1	バイエルン	28.9
	2	ヘッセン	15.1
	3	ベルリン	13.8
イスラエル	1	バイエルン	36.1
	2	ベルリン	21.1
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	10.8

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.70

2-6 アジア／オーストラリア地域からの旅行者

アジア／オーストラリア地域を起点とする者の1/5以上が日本からの旅行者であるが、中国からの旅行者もそれに劣らず多数を占める。

〔表8-1〕アジア／オーストラリア地域からの旅行者の年間宿泊数

旅行者の居住国・地域	宿泊件数
日本	1,193,745
中国、香港	950,759
アジア、アフリカ、オーストラリア、ニュージーランド計	5,165,668

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.74

日本、中国、オーストラリア／ニュージーランドを起点とする者は、いずれもバイエルン宿泊者がトップであるが、韓国のみヘッセンが首位を占めている。日本人、中国人においても、ヘッセン宿泊者が多数であるのはフランクフルト発着が多いためであろう。これに対して、オーストラリア／ニュージーランド発の旅行者はミュンヘン、ベルリンに発着しているものと思われる。

〔表8-2〕 アジア／オーストラリア地域からの旅行者の宿泊地域

旅行者の居住国・地域	順位	ドイツの州	比率 (%)
日本	1	バイエルン	29.0
	2	ヘッセン	17.7
	3	ノルトライン・ヴェストファーレン	13.2
韓国	1	ヘッセン	36.1
	2	バイエルン	25.5
	3	ノルトライン・ヴェストファーレン	11.7
中国、香港	1	バイエルン	22.8
	2	ヘッセン	19.8
	3	ノルトライン・ヴェストファーレン	17.1
オーストラリア、 ニュージーランド	1	バイエルン	29.5
	2	ベルリン	18.1
	3	バーデン・ヴュルテンベルク	12.9

(典拠) DTZ, Jb 2007, p.74

〔表9〕 外国人観光客の宿泊ランキング (絶対値)

順位	旅行者の居住国・地域	宿泊数 (2007年)
1	オランダ	8,996,531
2	アメリカ合衆国	4,661,543
3	イギリス	4,412,579
4	スイス	3,603,045
5	イタリア	3,036,460
6	ベルギー	2,421,613
7	オーストリア	2,386,205
8	フランス	2,351,218
9	デンマーク	2,131,938
10	スペイン	1,833,003
11	スウェーデン	1,500,265
12	ポーランド	1,228,823
13	日本	1,193,745
14	ロシア	1,095,723
15	中国、香港	950,759
16	ノルウェー	627,073
17	チェコ	585,149
18	カナダ	531,179
19	フィンランド	518,678
20	ハンガリー	463,331
21	ルクセンブルク	435,396
22	イスラエル	369,871

(典拠) DTZ, Jb 2007, p. 54, 58, 62, 66, 70, et 74

3. 旅行先ドイツはどの国に好まれているか

ドイツ旅行者を宿泊数を基準に見ると、近隣のオランダが年間およそ9百万件を数え最大である。これにアメリカ合衆国、イギリス、スイス、イタリアと続く。しかしながら、そもそも人口が多数である国からの旅行者が多いのは当然であることを考慮し、人口1人当たりの年間ドイツ宿泊件数を算出した。（〔表10〕参照）

〔表10〕 外国人観光客の宿泊ランキング（人口一人当たり）

順位	旅行者の居住国・地域	人口一人あたりの年間ドイツ宿泊数
1	ルクセンブルク	0.870
2	オランダ	0.548
3	スイス	0.480
4	デンマーク	0.394
5	オーストリア	0.291
6	ベルギー	0.230
7	スウェーデン	0.164
8	ノルウェー	0.136
9	スロヴェニア	0.097
10	イギリス	0.072
11	チェコ	0.057
12	イスラエル	0.053
13	イタリア	0.051
14	ハンガリー	0.045
15	スペイン	0.041
16	フランス	0.038
17	スロヴァキア	0.035
18	ポーランド	0.031
19	カナダ	0.016
20	アメリカ合衆国	0.015
21	日本	0.009
22	ロシア	0.007

（典拠）〔表8〕を基に作成。各国の人口は2007年末。

このようなより実態に近い数値を検討するとルクセンブルク（1位）、オランダ（2位）、ベルギー（6位）など、ベネルックス諸国が上位を占めていることがわかる。また、デンマーク（4位）、スウェーデン（7位）、ノルウェー（8位）などの北欧諸国からも多数、ドイツを訪れていることがわかる。これらにスイス（3位）、オーストリア（5位）を加えてみると、いずれもドイツに近接した地域からの旅行者によってドイツの宿泊業が成り立っていることが明らかとなる。

4. ローカル・サイトに見る広報

人口一人あたりの年間宿泊数が上位を占める10カ国について、ドイツ政府観光局による広報が各国のローカル・サイトにおいて、どのようなドイツの魅力をアピールしているかを検討する。具体的には、「フェーリエン・ストラーセ」(Ferienstraße)^vが、どのような順序でローカルサイトに掲載されているかを、エリア別マーケティングの指標として観察する。

ただし、スロベニアについては、独自のローカル・サイトを持っていないのでこれを考察対象からはずす。

まず、比較のためにドイツ観光局東京支局における観光街道の広報は、〔表11〕の通りである。

東京支局のサイト「観光街道」においては、ロマンチック街道、古城街道、ドイツ・メルヘン街道など、日本人好みと思われる景観が上位に置かれている。〔表11〕において、ロマンチック街道、ドイツ・アルペン街道はすべて、古城街道ではその大部分がバイエルンに位置していることと、日本からの旅行者の宿泊地域のおよそ30%がバイエルンであることと無縁ではない。(〔表8-2〕参照)

〔表11〕日本のドイツ観光局サイト「観光街道」

1	ロマンチック街道
2	古城街道
3	ドイツ・メルヘン街道
4	ドイツ・アルペン街道
5	塩街道
6	ドイツ・ワイン街道
7	ガラス街道
8	ドイツ宝石街道
9	黒い森シュヴァルツヴァルト温泉街道
10	ドイツ並木街道

(典拠) ドイツ観光局公式サイト, in interrete sub: <http://www.visit-germany.jp/>, 25.08.2008

4-1 ルクセンブルクのドイツ観光局サイト「観光街道」

ルクセンブルクのローカル・サイトの広報は、東京支局のそれとは、まったく異なりバーデン・アスパラガス街道、ニーダーザクセン・アスパラガス街道、ドイツ・オートバイ街道が上位にある。全体としてドイツ中部から西部の景観に焦点があてられている事がわかる。バーデン・アスパラガス街道が最も重視される広報活動と、宿泊地域においてバーデン・ヴェルテンベルク

が35%を占めていたことと関連が見られる。〔表3-2〕参照)

なお、ルクセンブルクのローカル・サイトは、ベルギーのフランス語版ローカル・サイトにリンクされている。

〔表12〕ルクセンブルクのドイツ観光局サイト「観光街道」(Routes Touristique)

1	Route badoise des asperges (バーデン・アスパラガス街道)
2	Route des asperges de Basse-Saxe (ニーダーザクセン・アスパラガス街道)
3	Route allemande des motards (ドイツ・オートバイ街道)
4	Chemin de Benoît (ベネディクト街道)
5	Route des monastères du nord de la Forêt noire (黒い森北部・修道院街道)
6	Route de la Renaissance de la Weser (ヴェーザールネサンス街道)
7	Route des châteaux (古城街道)
8	Voie Claudia Augusta (クラウディア・アウグスタ街道)
9	Route du Jura Souabe (シュヴァーベン・ジュラ街道)
10	Route romantique (ロマティック街道)

(典拠) Site Internet officiel du tourisme en Allemagne BE, in interrete sub: <http://www.vacances-en-allemaigne.be/>, 25.08.2009

4-2 オランダのドイツ観光客サイト「観光街道」

オランダのサイトにおける広報対象には、地理的に近いシュレスヴィヒ・ホルシュタイン・チーズ街道やルール地方の産業遺跡をめぐる産業文化街道が含まれている。産業文化街道が通過するノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ・ワイン街道が通るラインラント・プファルツ州においてオランダからの観光客が多数宿泊していることは、すでの〔表3-2〕において確認した。

〔表13〕オランダのドイツ観光客サイト「観光街道」(vakantieroutes)

1	Duitse Alpenroute (アルペン街道)
2	Duitse lanenroute (並木街道)
3	Badische aspergeroute (バーデン・アスパラガス街道)
4	Burchtenroute (古城街道)
5	Duitse wijnroute (ドイツ・ワイン街道)
6	Kaasroute Sleswijk-Holstein (シュレスヴィヒ・ホルシュタイン・チーズ街道)
7	Duitse sprookjesroute (ドイツ・メルヘン街道)
8	Duitse motorroute (ドイツ・オートバイ街道)
9	Nedersaksische melkroute (ニーダーザクセン・ミルク街道)
10	Route van de industriecultuur (産業文化街道)

(典拠) Officiële webpagina toeristisch Duitsland NL, in interete sub: <http://www.duitsverkeersbureau.nl/>, 25.08.2009

4-3 スイスのドイツ観光局サイト「観光街道」

スイスのローカル・サイトにおいては、スイスと景観が類似し、かつ近接したドイツ・アルペン街道がトップに掲載され、ボーデン湖を終点とするドイツ・並木街道、バーゼルからアクセスが容易なバーデン・アスパラガス街道が上位に置かれるなど、ドイツ・スイスの国境線から近い観光街道が広報の中心となっている。このことは、スイスを起点とする旅行者の60%がバーデン・ヴュルテンベルク、バイエルンに宿泊する結果として現れている。([表5-2] 参照)

[表14] スイスのドイツ観光局サイト「観光街道」(Feriensraße)

1	Deutsche Alpenstraße (ドイツ・アルペン街道)
2	Deutsche Alleenstraße (ドイツ・並木街道)
3	Badische Spargelstraße (バーデン・アスパラガス街道)
4	Burgenstraße (古城街道)
5	Deutsche Weinstraße (ドイツ・ワイン街道)
6	Käsestraße Schleswig-Holst. (シュレスヴィヒ・ホルシュタイン・チーズ街道)
7	Deutsche Märchenstraße (ドイツ・メルヘン街道)
8	Deutsche Motorradstraße (ドイツ・オートバイ街道)
9	Niedersächs. Milchstraße (ニーダーザクセン・ミルク街道)
10	Route der Industriekultur (産業文化街道)

(典拠) Offizielle Tourismus-Website für Deutschland CH, in interrete sub: <http://www.deutschland-tourismus.ch/>, 25.08.2009

4-4 デンマークのドイツ観光局サイト「観光街道」

デンマークのローカル・サイトにおいてロマンチック街道、ドイツ・メルヘン街道が上位に置かれている点においては、わが国におけるそれと類似した特長が見られるが。しかし広報順位が3位に置かれ、リューネブルク～リューベックを結ぶ塩街道はデンマークからのアクセスが容易であることに注目したい。

[表15] デンマークのドイツ観光局サイト「観光街道」(Ferierruter)

1	Romantikruten (ロマンチック街道)
2	Den Tyske Eventyrvej (ドイツ・メルヘン街道)
3	Den gamle saltvej (塩街道)
4	Den tyske vinrute (ドイツ・ワイン街道)
5	Den tyske bindingsværksrute (ドイツ木組みの家街道)
6	Loreley- og borggruten (ローレライ&古城街道)
7	Den Tyske Alpevej (ドイツ・アルペン街道)
8	Den tyske legetøjsrute (ドイツ玩具街道)
9	Industrikulturruten (産業文化街道)
10	Den Tyske Limesrute (ドイツ・リメス街道)

(典拠) Officielt turisme website for Tyskland, in interrete sub: <http://www.tyskland.travel/>, 25.08.2009

4-5 オーストリアのドイツ観光局サイト「観光街道」

オーストリアからの観光客の55%がバイエルン、バーデン・ヴュルテンベルクに宿泊していることは、すでに〔表6-2〕において確認している。オーストリアのローカルサイトはこれを反映し、ドイツ・アルペン街道、ドイツ並木街道、バーデン・アスパラガス街道が上位に掲載されている。

〔表16〕 オーストリアのドイツ観光局サイト「観光街道」(Feriensraße)

1	Deutsche Alpenstraße (ドイツ・アルペン街道)
2	Deutsche Alleenstraße (ドイツ・並木街道)
3	Badische Spargelstraße (バーデン・アスパラガス街道)
4	Burgenstraße (古城街道)
5	Deutsche Weinstraße (ドイツ・ワイン街道)
6	Käsestraße Schleswig-Holstein (シュレスヴィヒ・ホルシュタイン・チーズ街道)
7	Deutsche Märchenstraße (ドイツ・メルヘン街道)
8	Deutsche Motorradstraße (ドイツ・オートバイ街道)
9	Niedersächs. Milchstraße (ニーダーザクセン・ミルク街道)
10	Route der Industriekultur (産業文化街道)

(典拠) Offizielle Tourismus-Website für Deutschland AT, in interrete sub: <http://www.deutschland-tourismus.at/>, 25.08.2009

4-6 ベルギーのドイツ観光局サイト「観光街道」

ベルギーのドイツ観光局サイトは、フランス語によるサイトとオランダ語によるサイトが開かれている。両サイトの内容は同一であるが、オランダ語においてシュヴァーベン・アルプ街道という記載が、フランス語ではシュヴァーベン・ジュラ街道となっているのは、フランス語圏におけるジュラ山脈からの連続した地形を連想させるためであろう。

〔表17-1〕 ベルギーのドイツ観光局サイト (1)「観光街道」(vakantieroutes)

1	Badische aspergeroute (バーデン・アスパラガス街道)
2	Nedersaksische aspergeroute (ニーダーザクセン・アスパラガス街道)
3	Duitse motorroute (ドイツ・オートバイ街道)
4	Benedictusroute (ベネディクト街道)
5	Kloosterroute Nordschwarzwald (黒い森北部・修道院街道)
6	Route van de Weserrenaissance (ヴェーサー・ルネサンス街道)
7	Burchtenroute (古城街道)
8	Via Claudia Augusta (クラウディア・アウグスタ街道)
9	Zwabische Albroute (シュヴァーベン・アルプ街道)
10	Romantische route (ロマンチック街道)

(典拠) Officiële webpagina toeristisch Duitsland BE, in interrete sub: <http://www.duitsland-vakantieland.be/>, 25.08.2009

〔表17-2〕ベルギーのドイツ観光局サイト(2)「観光街道」(Routes Touristique)

1	Route badoise des asperges (バーデン・アスパラガス街道)
2	Route des asperges de Basse-Saxe (ニーダーザクセン・アスパラガス街道)
3	Route allemande des motards (ドイツ・オートバイ街道)
4	Chemin de Benoît (ベネディクト街道)
5	Route des monastères du nord de la Forêt noire (黒い森北部・修道院街道)
6	Route de la Renaissance de la Weser (ヴェーサールネサンス街道)
7	Route des châteaux (古城街道)
8	Voie Claudia Augusta (クラウディア・アウグスタ街道)
9	Route du Jura Souabe (シュヴァーベン・ジュラ街道)
10	Route romantique (ロマンチック街道)

(典拠) Site Internet officiel du tourisme en Allemagne BE, in interrete sub: <http://www.vacances-en-allemande.be/>, 25.08.2009

なお、前述したように、ベルギーのフランス語版ローカル・サイトは、ルクセンブルクのサイトに援用されているので、その内容について再び触れることはしない。

4-7 スウェーデンのドイツ観光局サイト「観光街道」

スウェーデンのローカル・サイトにおいてトップに掲載されているのは、ドイツ語表記の「スウェーデン街道」(Schwedenstrasse)であり、副題として「ドイツにおけるスウェーデン時代」(Svensktiden i Tyskland)というスウェーデン語表記がなされている。いうまでもなく、30年戦争に伴うスウェーデンによる占領地域を観光対象としている。

これに対応するように、スウェーデンからの旅行者の最大宿泊地域は、シュレスヴィヒ・ホルシュタインとなっている。(〔表4-2〕参照)

〔表18〕スウェーデンのドイツ観光局サイト「観光街道」(Semestervägar)

1	Schwedenstrasse (スウェーデン街道) Svensktiden i Tyskland
2	Romantiska vägen (ロマンチック街道)
3	Tyska Vinvägen (ドイツ・ワイン街道)
4	Tyska Alpvägen (ドイツ・アルペン街道)
5	Tyska Allévägen (ドイツ・並木街道)
6	Tyska Sagovägen (ドイツ・メルヘン街道)
7	Gamla Saltvägen (塩街道)
8	Tyska Korsvirkesvägen (ドイツ・木組みの家街道)
9	Borgvägen (古城街道)
10	Romanska vägen (ロマネスク街道)

(典拠) Den officiella hemsidan för resor till Tyskland, in interrete sub: <http://www.tyskland-info.se/>, 25.08.2009

4-8 ノルウェーのドイツ観光局サイト「観光街道」

ノルウェーのサイトにおいて、塩街道がトップに掲載されているが、この場合もノルウェーとの地理的關係が作用していると思われる。

〔表 19〕 ノルウェーのドイツ観光局サイト「観光街道」(Turistveier)

1	Den gamle saltveien (塩街道)
2	Borgveien (古城街道)
3	Den tyske alleeveien (ドイツ・並木街道)
4	Den tyske alpeveien (ドイツ・アルペン街道)
5	Den tyske bindingsverksveien (ドイツ・木組みの家街道)
6	Den tyske eventyrveien (ドイツ・メルヘン街道)
7	Den tyske vinveien (ドイツ・ワイン街道)
8	Den romantiske veien (ロマンチック街道)
9	Den romanske veien (ロマネスク街道)
10	Den saksiske vinveien (ザクセン・ワイン街道)

(典拠) Offisiell hjemmeside for Tysk Turistbyrå, in interrete sub: <http://www.visitgermany.no/>, 25.08.2009

4-9 イギリスのドイツ観光局サイト「観光街道」

イギリスのサイトの場合、ロマンチック街道、古城街道、ドイツ・メルヘン街道、ドイツ・アルペン街道と並び、東京支局サイトと同じ順位となっている。ただし、東京支局サイトには掲載されていないローレイ & 古城街道が登場するのは、イギリスに近く、かつ第二次大戦後イギリス占領地域であったノルトライン・ヴェストファーレンに対するイギリス人の親近感が作用しているかも知れない。〔表 3-2〕に示したように、イギリスからの旅行者の最大宿泊先はノルトライン・ヴェストファーレンであった。

〔表 20〕 イギリスのドイツ観光局サイト「観光街道」(Scenic Routes)

1	Romantic Road (ロマンチック街道)
2	Castle Road (古城街道)
3	German Fairytale Route (ドイツ・メルヘン街道)
4	German Alpine Road (ドイツ・アルペン街道)
5	German Clock Route (ドイツ・時計街道)
6	German Wine Route (ドイツ・ワイン街道)
7	Black Forest Spa Route (黒い森温泉街道)
8	German Half-Timbered Houses Route (ドイツ木組みの家街道)
9	Glass Route (ガラス街道)
10	Loreley and Castles Route (ローレイ & 古城街道)

(典拠) Official Tourism Website of Germany UK, in interrete sub: <http://www.germany-tourism.co.uk/>, 25.08.2009

小括

2007年における外国からの旅行者による宿泊状況を、1993年と比較すると〔表21〕のようになる。

旧東ドイツ地域への宿泊数が増加し、特にベルリン、メクレンブルク・フォアポンメルン、ブランデンブルク、ザクセンにおける宿泊数が激増した。これに対して、ラインラント・プファルツ、ヘッセン、ニーダーザクセンに関しては、ドイツ全体の伸び率を大幅に下回っている。また、全体としてベルリン、ハンブルク、ブレーメンなど都市州の増加率が高い。

〔表21〕 外国人によるドイツ州別宿泊数

州	1993年宿泊数	2007年宿泊数	増加率(%)
バイエルン	8,107,767	12,802,538	+ 57.9
ノルトライン・ヴェストファーレン	5,043,924	7,755,399	+ 53.8
バーデン・ヴュルテンベルク	5,040,549	7,436,523	+ 47.5
ベルリン	1,898,454	6,613,928	+ 248.4
ヘッセン	4,316,049	5,381,567	+ 24.7
ラインラント・プファルツ	4,404,525	4,823,600	+ 9.5
ニーダーザクセン	2,131,263	2,733,591	+ 28.3
ハンブルク	959,405	1,536,324	+ 60.1
ザクセン	541,826	1,344,860	+ 148.2
シュレスヴィヒ・ホルシュタイン	879,958	1,276,197	+ 45.0
メクレンブルク・フォアポンメルン	243,495	753,631	+ 209.5
ブランデンブルク	268,445	705,929	+ 163.0
テューリンゲン	292,069	529,787	+ 81.4
ザクセン・アンハルト	182,506	416,508	+ 128.2
ブレーメン	209,356	369,905	+ 76.7
ザールラント	158,496	299,190	+ 88.8
合計	34,709,627	54,779,477	+ 57.8

(典拠) DTZ, Jahresbericht 2007, p.13

このような変化によって、宿泊件数の州別比率は〔表22〕のように変化した。

バイエルン、ノルトライン・ヴェストファーレン、バーデン・ヴュルテンベルクには目立った変化は見られない。この間、急激な増加を示したのは、ベルリン、ザクセン、メクレンブルク・フォアポンメルンなど旧東独の各州であった。一方、ヘッセン、ラインラント・プファルツは大幅にシェアを低下させた。

〔表 22〕 外国人宿泊の州別比率

州	1993年のシェア (%)	2007年のシェア (%)
バイエルン	23.4	23.4
ノルトライン・ヴェストファーレン	14.5	14.2
バーデン・ヴェルテンベルク	14.5	13.6
ベルリン	5.5	12.1
ヘッセン	12.4	9.8
ラインラント・プファルツ	12.7	8.8
ニーダーザクセン	6.1	7.6
ハンブルク	2.8	2.8
ザクセン	1.6	2.5
シュレスヴィヒ・ホルシュタイン	2.5	2.3
メクレンブルク・フォアポンメルン	0.7	1.4
ブランデンブルク	0.8	1.3
テューリンゲン	0.8	1.0
ザクセン・アンハルト	0.5	0.8
ブレーメン	0.6	0.7
ザールラント	0.5	0.5

(典拠) DTZ, Jahresbericht 2007, p.13

このような時系列変化とともに、以下のような空間的特長が確認された。すなわち、ドイツに近接する諸国からの旅行者が選ぶ観光地は、居住国に近いドイツの観光地である。ローカル・サイトにおける広報順位もアクセスの容易な観光街道を優先する傾向が見られた。

注

- i deutsche Zentrale für Tourismus e.V は、フランクフルト・アム・マインに本部を置く、ドイツの政府「観光局」(nationale “Tourist Board”)である。(DZT, Jb 2007, p.7)
- ii DTZ, Ueber Uns, in interrete sub: http://www.deutschland-tourismus.de/DEU/ueber_uns/uber=uns.htm, 20. 05. 2009
- iii DTZ, Marketing und Vertrieb für das Reiseland Deutschland, 2007
- iv ドイツ政府観光局東京支局のウェブサイトにおいては、Auslandsvertretungen に「自社支局」、Vertriebsagenturen に「販売提携支店」の訳語を充てている。(ドイツ観光局東京支局、ドイツ観光局概要, in interrete sub: http://www.visit-germany.jp/JPN/about_us_/about_us.htm, 10. 05. 2009)
- v 最初の観光街道は、ロマンチック街道であった。ロマンチック街道の名称は、しばしば指摘されているようにドイツ観光局によって付けられたのではなく、アメリカ占領軍が家族の休暇を過ごすために Romantic Road と呼んだことに始まる。(Geschichte der Romantischen Straßen, in interrete sub: <https://www.romantischestrassen.de>, 26. 08. 2009)

〔追記〕 本稿の作成にあたり、跡見学園後援会海外出張助成を得た。

